

「上野町旧記目録」の刊行に際して

上野市長 今中 原夫

上野市古文献刊行会の覆刻刊行の第九作として、このたび「上野町旧記目録」を刊行することになりました。

伊賀の中心である上野町の町政や町衆の実態を知る史料は皆無に等しいのです。そのなかで暁の明星のように輝いているのが、この「上野町旧記目録」であります。

表題のように目録という点ではまことに惜しいといえるのですが、旧記そのものが失なわれてしまつた今日では、凡そ三百年前の上野町を中心とした往事の社会を編年的に把握できる点では、実に貴重な資料であります。もちろん、隔靴搔痒のうらみはありますが、それにしても、幸いにこの目録だけでも今日まで保存されてきたことを感謝しなければなりません。

本書は元禄五年から天明元年に至る約九十年間の上野城下の歴史でありますが、幕藩体制の成熟期の上野町の実態を、ある程度浮き彫りにすることは、すばらしい魅力であります。

なお、今回は研究者や町の歴史に興味を持つていられる方の便宜のため、先に本会が刊行した「永保記事略」・「廳事類編」上・下との照合及び簡単な補註と町役職人名の索引などを付加いたしました。読者には興味を有する対象をテーマとして、これら補註を参考に本書をひもといていただければ幸いです。

更に、このパンフレット四頁に一覧記載の当会既刊書は、全国的にも好評を得て江戸期の貴重な資料ですので、本書と合わせて御購読いただくことをおすすめいたします。

延享二年 壱歳

(刊行本内容部分)

一、采女様津々御歸伊勢地越御通 御順見衆之由故町
役人共桑町迄御出迎掃除等入念之事

一、當三月御順見來御通候付休泊之場拓植いせ地へ名
張猪田へ傳内様権太夫様御越候事

一、飼葉不調ニ付丸之内楨芝刈申度馬持問尾頭
張猪田へ傳内様権太夫様御越候事

一、東町善八女子そめ川流之事

※伊勢地越一現青山町、伊賀街道・神宮越(初郡妻の宿駅)
中野助右衛門尹良・頼名伝右衛門義珍
内・同水・伊賀・加賀・奉行金谷傳

(原本内容部分)